

# 地質 の シゴト



Geological survey

急峻な地形と多くの火山や地震帯を抱える国土において、社会資本整備などの実施にあたっては、地質や地盤の状況を的確に把握することが必要です。

わたしたちは、様々な調査や解析を行い、効率的かつ効果的な社会資本の整備に役立てるよう、安全で安心な地域の形成に向け、地質状況に係わる的確な情報提供に取り組んでいます。



50年の実績から夢ある100年へ

総合建設コンサルタント

株式会社 東 日



〒410-0022 静岡県沼津市大岡 2240 番地の 16

TEL 055-921-8053

受付 / 平日 (月曜日～金曜日) 8:30 ~ 17:30

## ● ボーリング孔を利用した原位置試験状況

【井戸川雨水貯留池地質調査】 沼津市柳沢地内

### ■調査内容

- ・ ボーリング 3 箇所
- ・ ボーリング孔を利用した以下の原位置試験を実施

### ■ルジオン試験

雨水貯留施設基礎岩盤のルジオン値把握を目的とした試験。

ボーリング孔内において、パッカーで区切った試験区間内に一定圧力で注水し、圧力と注水流量から岩盤の透水性の指標となるルジオン値を求める。

### ■孔内水平載荷試験（エラストメータ）

構造物基礎地盤の変形係数把握を目的とした試験。

ボーリング孔内において孔壁をガス圧や油圧を利用して加圧し、そのときの圧力と孔壁の変位の関係から、地盤の変形係数、地盤反力係数などの地盤の力学特性を求める。



## ●モルタル吹付のり面劣化調査

【妻良漁港漁業集落環境整備地質調査】 賀茂郡南伊豆町妻良地内

### ■調査内容

- ・熱赤外線映像調査 2 時刻（低温時、高温時）×1,500 m<sup>2</sup>
- ・削孔確認調査（ドリル、カメラ）、目視観察、打診音調査（ハンマー）

### ■解析内容

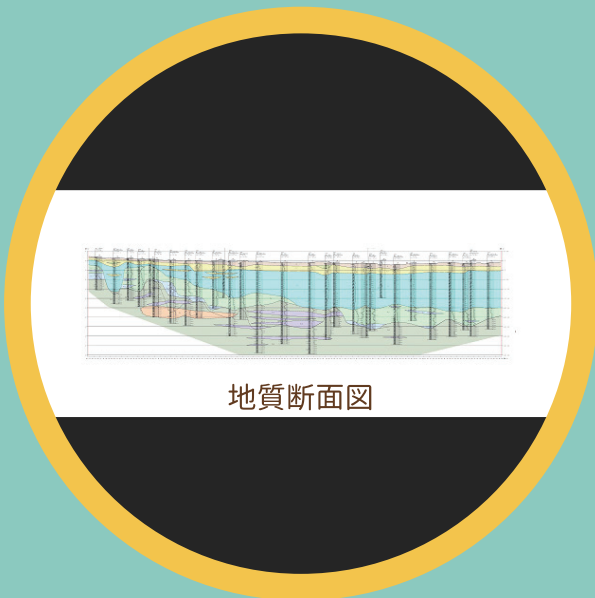
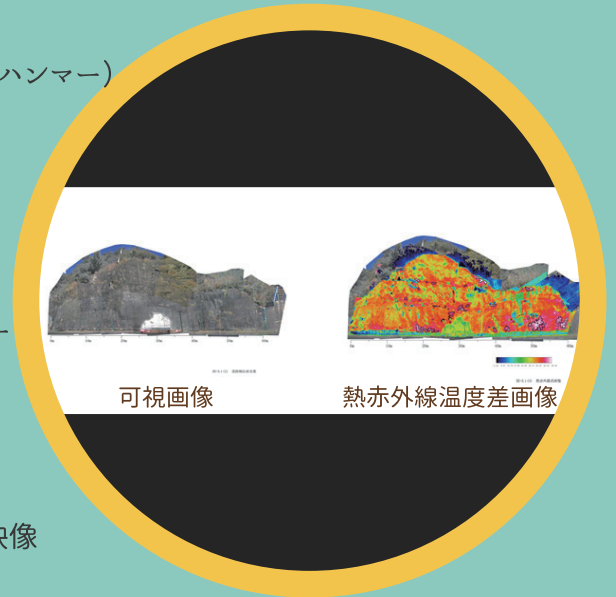
- (1) モルタル吹付面の高温時と低温時の熱赤外線映像撮影
- (2) 温度差が大きい部分は、吹付の裏面に空気層を伴う空洞の可能性を有する
- (3) 空洞の存在が推定される箇所をドリル削孔し、ファイバースコープで吹き付け厚・空洞厚を観察
- (4) 目視観察・打診音調査含めて復旧範囲を特定

### ■可視画像

写真中央下の白色部分が剥落し、緊急補修後、熱赤外線映像調査を実施した。

### ■熱赤外線温度差画像

補修箇所は緑色で温度差が小さいが、赤～ピンク色の温度差の大きい部分が全体的に広がっている。削孔調査を行い、10～20 mm程度の空洞を確認した。



## ●道路橋梁基礎地盤調査と構造設計

【国道1号静岡BP八坂地区地質調査】

### ■調査内容

- ・ボーリング4箇所 延べ100m、土質試験18試料、総合解析1式

### ■解析内容

- (1) 既往調査26箇所及び調査ボーリング30箇所の地質断面図作成
- (2) 地盤物性値（地盤定数）設定
- (3) 地盤の液状化判定全箇所・全深度実施

